

11/5(金)
SAH会
研究会
現場
見学

サングリーン (松本市)

たのしや駒ヶ根の上棟祝う



餅投げには周辺住民らが多数集まった

老人介護事業を展開するサングリーン(株)(松本市里山辺1832-1、井坪義文代表取締役)が駒ヶ根市に建設中の認知症グループホーム「たのしや駒ヶ根」で9月17日、上棟式が行われた。

施設は、介護保険適用の認知症対応で定員18人(2ユニット)。木造平屋建て、延べ574㎡の規模。屋根30cm、壁20cmの断熱パネルや、太陽光集熱による新たな給湯システムが特長だ。これらにより暖房費の3分の1をまかなう「超・省エネ住宅仕様」となっている。

上棟式では、事業主のサングリーン関係者や、施工を担当する井坪建設(飯島町)の井坪義幸社長らが屋根上で厳かに神事を挙行。続いて周辺住民らが集まるなか、餅投げで棟上げを祝うとともに無事完成を祈念した。施設は年内にも完成し、平成23年2月の開所を目指す。

百年記念で 講碑周辺改修

建設業協会飯田支部

(株)県建設業協会飯田支部(木下隆由支部長)は、前身となる「飯田土木実業組合」が創立されて、100周年の節目を迎えたのを記念し、飯田太子講碑の改修を行った。

大正4年11月に建立し、昭和47年に現在の地に移設した。

百年記念改修では、石積み改修を中心に、腐った松の根株除去や周囲の玉垣にもコンクリートを入れ基礎を修正した。階段や石積み周囲に手すりを設置。春と秋の例祭には、周囲に紅白の幕を張れるように支柱を設けた。また、外柵の前面には、百年記念の改修に携わった講員の名前を刻んだ。



改修された石積みなどをチェックする講役員ら

10月15日には秋季例祭を開き、記念改修のお披露目を行う。

20回目のラブ リバー天竜の日

美化活動を行う

県南部防災対策協議会

一般社団法人長野県南部防災対策協議会(吉川光國会長)は9月16日、「ラブリバー天竜の日」と銘打った河川清掃を行った。今年で20回目の美化活動。

平副会長ら20人ほどが参加。三峰川合流点を中心に護岸に落ちている花火の燃えカスや漂流物などを回収した。池田副会長は「川をきれいにしよう」と始めて20年たった」と感慨深げに語り、「河川工事に携わる者として、ゴミを捨てないことをアピールし、きれいな河川環境を守りたい」と述べた。

中央アルプス駒 ヶ岳で美化清掃

林業土木協会天竜支部

(株)長野林業土木協会天竜支部(会員31社)は9月4日、天竜川(7.8km)沿

ある塩尻駅前

ビルや公園整備 く工事本格化

合は、12月の本体着工を目指す。このほど建設予定地にある立体駐車場と商業施設(こあ・しおじり)の解体工事について、それぞれ入札した。



の建設予定地にある閉店した商店と左奥隣の立体駐車場